

平成 27 年度

事業者番号 0186

事業所番号 018601

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	C 平成20年度以降の3か年度(年度の途中から当該事業所の使用が開始された場合にあっては、当該年度を除く3か年度)連続して、年間原油換算エネルギー使用量が1,500kL以上の事業所(他の事業所の一部(区分所有部分、テナント部分等)である事業所は除く)
C	

(2) 事業所及び事業内容

事業所名	狭山市稲荷山環境センター					
事業所所在地	市区町村	狭山市				
	字・地番	稲荷山一丁目12番1				
原油換算エネルギー使用量 (kL)	21年度(2009)	22年度(2010)	23年度(2011)	24年度(2012)	25年度(2013)	26年度(2014)
	1,656	1,690	1,510	1,480	1,520	1,481
産業分類名(中分類)	廃棄物処理業					
分類番号(中分類)	88					
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	事業内容:一般廃棄物の焼却処理 従業員数:44名 敷地面積:15,131.11㎡				
	延床面積	11150.64				㎡

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

削減計画期間		23	年度	~	26	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	[第1計画期間] 目標削減率(6%)は、既に達成しているため、基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を10%とする。 [第2計画期間] 基準排出量に対し、削減計画期間の平均削減率を13%とする。(必要に応じて排出量取引を活用する)				
	その他ガス	非エネルギーCO ₂ [第1計画期間] 平成17年度排出量(17,069t-CO ₂)を基準として、年間平均 6,750t-CO ₂ 以上 年間平均 39%以上を削減する。 [第2計画期間] 平成17年度の排出量(17,069t-CO ₂)を基準として、年間平均 6,750t-CO ₂ 以上 年間平均 39%以上を削減する。				
エネルギー起源CO ₂ の削減目標の概要	排出可能上限量 (計画期間合計)	10,261	t-CO ₂	事業所区分 第2区分		
	削減目標量 (計画期間合計)	655	t-CO ₂			

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1) 計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

			削減計画期間前		削減計画期間				
			21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)	
エネルギー起源CO ₂		見込		2,600	2,623	2,623	2,500	2,500	
		実績	2,600	2,700	2,404	2,338	2,400	2,330	
非エネルギー起源CO ₂		見込		15,300	15,369	13,669	12,000	10,000	
		実績	7,497	10,001	7,013	9,127	6,534	7,467	
その他ガス	メタン	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	一酸化二窒素	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	ハイドロフルオロカーボン	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	パーフルオロカーボン	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	六ふっ化いおう	見込							
		実績	0	0	0	0	0	0	
	温室効果ガスの合計		見込		17,900	17,992	16,292	14,500	12,500
			実績	10,097	12,701	9,417	11,465	8,934	9,797

(2) 計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO₂)

CO₂換算(t-CO₂/指標)

				削減計画期間前		削減計画期間			
				21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位			見込		0.0707	0.0713	0.0743	0.0723	0.0739
			実績	0.0694	0.0734	0.0688	0.0663	0.0693	0.0640
活動規模の指標	○	生産量 (単位)	t/年						
	○	出荷額 (単位)	百万円/年						
	○	従業員数 (単位)	人						
	○	床面積 (単位)	m ²						
	●	一般廃棄物焼却 量(単位)	t/年	37469	36780	34963	35289	34620	36420

4 温室効果ガス削減目標に係る状況

(1) 基準排出量の算定方法

<input checked="" type="radio"/>	過去の実績排出量の平均値	基準年度	平成15～17年度	標準的ではない年度	なし
<input type="radio"/>	排出標準原単位を用いる方法	延床面積		m ²	
基準排出量 (上記の方法で算定したもの)		2,729	t-CO ₂ /年		

基準排出量検証	基準年度検証実施済
---------	-----------

(2) 基準排出量の変更

変更年度		変更理由		変更量	
変更年度		変更理由		変更量	
変更年度		変更理由		変更量	

(3) 目標削減率

目標削減率の区分	第2区分
目標削減率	6%

(4) 削減計画期間

23	年度から	26	年度まで
----	------	----	------

(5) 年度ごとの状況

		23年度	24年度	25年度	26年度	削減計画 期間合計
基準 排 出 量 等	基準排出量(A)	2,729	2,729	2,729	2,729	10,916
	トップレベル認定					
	目標削減率(B)	6.0%	6.0%	6.0%	6.0%	
	排出上限量 (C = ΣA-D)					10,261
	排出削減目標量 (D = Σ(A×B))					655
実績	エネルギー起源CO ₂ 排出量(E)	2,404	2,338	2,400	2,330	9,472
	排出削減量 (F = A - E)	325	391	329	399	1,444

5 燃料等使用量及び温室効果ガス排出量

別紙1-1、1-2号

6 温室効果ガス排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

別紙2号

7 過年度における温室効果ガスの推移

別紙3号

8 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

別紙4号

9 目標達成に係る措置(その他ガス排出量の削減及び排出量取引を含む。)の計画及び実施状況

別紙5号

No	対策の区分		対策名称	実施時期	備考
	区分番号	区分名称			
		大区分			
1	400200	給湯設備	40_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	管理棟夏季時の給湯設備の停止	平成22年度
2	330200	空調和設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	管理棟・工場棟の送風機運転の見直し	平成20年度
3	330200	空調和設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	省エネファンベルトの導入	平成23年度
4	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	蒸気復水器用ファンのインバータ化	平成22年度
5	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	蛍光灯の間引き（40W100本、20W15本等）	平成23年度
6	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	プラスチック類のリサイクル事業による廃プラスチック焼却量の削減	平成16年度より 平成20年10月より狭山市全域収集
7	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	不要な照明は、消す（各職場でチェック当番制度を導入）	平成19年度より
8	370700	電動応用設備、電気加熱設備等	37_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	長時間使用しない電器製品の電源はこまめに切る	平成19年度より
9	330200	空調和設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	夏場28℃、冬場20℃設定	平成23年度
10	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	蒸気有効利用を図るため、小型蒸気発電機を設置し、買電電力量を削減する。	平成30年度 第2計画期間
11					
12					
13					
14					
15					

別紙3号 温室効果ガスの過年度における推移

(1) 温室効果ガス排出量の推移

事業所番号 018601

C事業所

狭山市稲荷山環境センター

CO₂換算 (t-CO₂)

		14年度 (2002)	15年度 (2003)	16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
基準年度			○	○	○									
燃料等使用量の原油換算量(kL)		0	1,748	1,824	1,672	1,703	1,722	1,648	1,656	1,690	1,510	1,480	1,520	1,481
エネルギー起源CO ₂		0	2,714	2,864	2,608	2,694	2,725	2,599	2,600	2,700	2,404	2,338	2,400	2,330
その他ガス	非エネルギー起源CO ₂	0	14,348	21,692	17,068	13,345	17,507	14,219	7,497	10,001	7,013	9,127	6,534	7,467
	メタン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	一酸化二窒素	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ハイドロフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	パーフルオロカーボン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	六ふっ化いおう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	17,062	24,556	19,676	16,039	20,232	16,818	10,097	12,701	9,417	11,465	8,934	9,797

(2) 温室効果ガス排出量原単位(エネルギー起源CO₂)

CO₂換算 (t-CO₂/指標)

			14年度 (2002)	15年度 (2003)	16年度 (2004)	17年度 (2005)	18年度 (2006)	19年度 (2007)	20年度 (2008)	21年度 (2009)	22年度 (2010)	23年度 (2011)	24年度 (2012)	25年度 (2013)	26年度 (2014)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位			0.0000	0.0648	0.0659	0.0619	0.0667	0.0692	0.0705	0.0694	0.0734	0.0688	0.0663	0.0693	0.0640
活動規模の指標	○	生産量 (単位)	t/年							0	0	0	0	0	0
	○	出荷額 (単位)	百万円/年							0	0	0	0	0	0
	○	従業員数 (単位)	人							0	0	0	0	0	0
	○	床面積 (単位)	m ²							0	0	0	0	0	0
	●	一般廃棄物焼却量 (単位)	t/年	29002	41867	43457	42129	40369	39402	36887	37469	36780	34963	35289	34620

別紙4号 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

C事業所

(※希望者のみ記載)

狭山市稲荷山環境センター

自由記述欄